

伝統工芸に必要な用具・原材料の一つ、「工芸用木炭」をご存知でしょうか。

「工芸用木炭」とは、日本刀製作やたたら製鉄で使われる「松炭」「雑炭」や、漆器や金属工芸を磨くのに用いられる「研磨炭」といった、少し珍しい炭になります。

これらの炭は、工芸品の製作の他、文化財の保存修復に不可欠です。しかし社会の変化に伴い生産者や原材料が激減しています。

(同)伝統工芸木炭生産技術保存会は、そうした現状を受けて2013年に発足し、工芸用木炭の生産を行ってきました。2014年には文部科学大臣より選定保存技術の指定を受け、良質な木炭生産の継続に尽力しています。

昨年に続き、本年も普及啓発活動として、岡山県の工芸用木炭生産に従事するインターンシップを開催します。製炭現場での作業や、工芸用木炭の生産者・使用者との交流を通して、伝統工芸の原材料の世界を知っていただきたいと考えています。

日 程：令和6年9月20日（金）～23日（月・祝） 3泊4日

場 所：岡山県瀬戸内市長船町、岡山県苫田郡鏡野町富西谷

対 象：高校生以上

募集定員：3名

研修内容（予定）：※各日作業状況により時間・内容変更があります。

## 【9/20（金）12:00～15:30】

12:00 備前長船刀剣博物館集合、館内・刀職者工房見学、刀識者と歓談（長船町）

15:30 車移動、とみ山荘（鏡野町）

## 【9/21（土）8:00～16:00 ※昼休憩 1h】

白炭製炭実技体験（窯詰め・窯管理）、研磨体験（鏡野町）

## 【9/22（日）9:00～16:00 ※昼休憩 1h】

白炭製炭実技体験（窯出し・木炭掘り出し）（鏡野町）

## 【9/23（月・祝）9:00～12:00】

意見交換会（鏡野町）、解散（津山駅への送迎あり）



白炭窯出し

宿 泊：とみ山荘（朝食付き・鏡野町）（最終日まで同じ宿）

自己負担：備前長船刀剣博物館入館料 一般：1,500円 高校生：900円

（国宝「太刀 無銘 一文字（山鳥毛）」特別展示期間）

食費（晩はとみ山荘にて各自購入してください。（朝：とみ山荘朝食つき 昼：当会用意））

支 給：交通費（現地までの実費支給）、宿泊費、傷害保険料に加入します。（費用は当会負担）

※期間中の移動手段・宿泊場所は当会が手配。

応募方法：右記 QR コードからアクセスし 所定の申し込みフォームへ入力し、ご応募ください。

※採択にあたり、9月上旬に面談（オンライン）をさせていただきます。

締め切り：8月31日（土）まで

主 催：合同会社 伝統工芸木炭生産技術保存会（担当：藤原）

電話：070-7560-2798 メール：[info@mokutanworks.com](mailto:info@mokutanworks.com)



／ご応募お待ちしております＼